

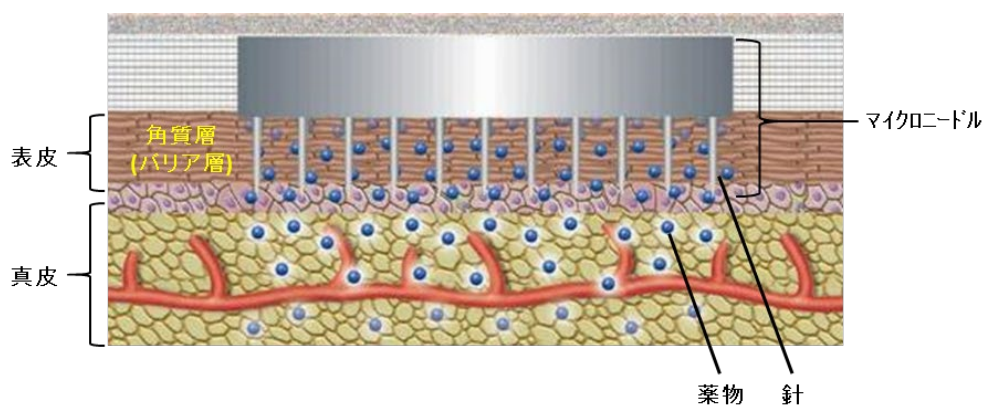
HP-6050(経皮吸収型 鎮静剤)の国内第Ⅱ相臨床試験開始のお知らせ

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「久光製薬」)は、経皮吸収型 鎮静剤(開発コード:HP-6050、以下「本剤」)の国内第Ⅱ相臨床試験を開始しましたので、お知らせします。

第Ⅱ相臨床試験では、せん妄、精神運動興奮状態、易怒性を呈している患者を対象に、本剤を投与した際の有効性、安全性について、本剤のプラセボを対照に検討します。

本剤は、久光製薬のマイクロニードル技術である「HalDisc® Technology」を用いた薬剤です。「HalDisc® Technology」は生分解性樹脂から成るマイクロニードルディスクに投与用アプリケーションを組み合わせ、皮膚に貼付することで薬剤を体内に投与する新たな経皮送達技術です。マイクロニードルは、その構造上、角質層バリア機能の影響を受けない投薬を可能とするため、従来注射剤として使用されていた薬剤を経皮的に投与することができます。また、投与後の血中濃度の立ち上がりが速いことから、速やかな効果発現が期待できます。

本試験の結果は2024年度に判明予定です。



【マイクロニードルの概略図】

【本件に関するお問い合わせ先】

企業戦略室 広報・IR 課

TEL:03-5293-1732